

新時代

の ため の

育成プログラム



日本科学協会のサイエンスメンター制度

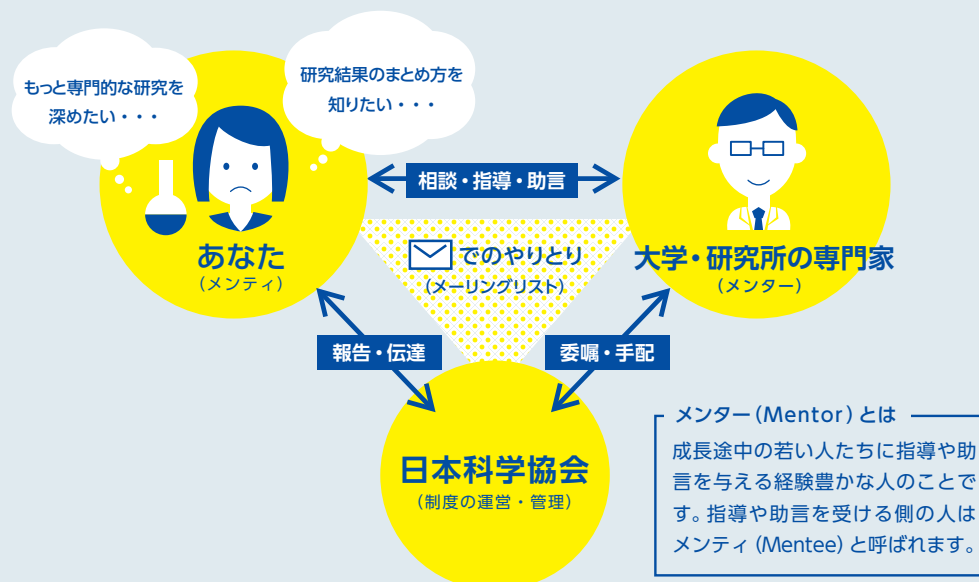
サイエンスメンター 

サイエンスメンター制度って?

サイエンスメンター制度とは

サイエンスメンター制度事業は、科学研究に興味を持った科学オタクの高校生を公募し、その研究課題を大学等の専門研究者がメンター（指導・助言者）として一年間個人指導する事業です。サイエンスメンター制度事業は、科学研究に興味を持った科学オタクの高校生を公募し、その研究課題を大学等の専門研究者がメンター（指導・助言者）として一年間個人指導する事業です。サイエンスメンター制度事業

は、科学研究に興味を持った科学オタクの高校生を公募し、その研究課題を大学等の専門研究者がメンター（指導・助言者）として一年間個人指導する事業です。サイエンスメンター制度事業は、科学研究に興味を持った



どんな人がメンターになってくれるの? (一例)

サイエンスメンター制度事業は、科学研究に興味を持った科学オタクの高校生を公募し、その研究課題を大学等の専門研究者がメンター（指導・助言者）として一年間個人指導する事業です。サイエンスメンター制度事業は、科学研究に興味を持った科学オタクの高校生を公募し、その研究課題を大学



渡部 潤一先生
専門分野：太陽系天文学
所属：国立天文台 副台長



高井 研先生
専門分野：地球微生物学
所属：(国研) 海洋研究開発機構 深海・地殻内生物圏研究分野 分野長



有川 太郎先生
専門分野：海岸工学、津波防災
所属：中央大学理工学部 都市環境学科 教授

先輩メンティの過去の研究テーマ (一例)

- 酸処理で得られた葛生地域微小腕動物化石について (私立海城中学高等学校 瀧田 幸典)
- タンポポの根を利用したゴム成分の抽出 (東京都立戸山高等学校 紺野 沙友莉・矢島 佳歩)
- 星団のHR図を作成し星の年齢や進化を探る (私立國學院大學栃木高等学校 大原 武士)

*ここでご紹介している先生方以外にも、大勢の先生方がメンターとなってくださいました。

誰でも応募できるの?



科学オタクな高校生
待ってます!

- ある一つの現象の面白さに魅せられて、それを解明したいという意欲が旺盛な方
- 特定の科学(理科)のテーマに強い関心を持ち、その研究を進めたい方
- 専門家による直接の指導を希望する方
- 学校教育の中では自分の研究の手がかりが見つけれない方

応募条件

- 応募時に高校生及び高等専門学校性で、原則1~2年生であること
- 個人で行う研究を主としますが、グループの場合は代表者をたてることのできる研究

- 自宅などに書類作成等に使うことのできるPCがあり、自分の電子メールアドレスを持っていて可能な限りリアルタイムの対応ができること
- メンターと積極的にコミュニケーションがとれること

*採用には、審査があります。 *指導期間は原則1年間です。
*研究にかかる研究費は協会が助成いたします。(上限10万円程度。研究費の管理は各自、支出管理簿をつけていただきます。)

先輩たちからの声

大学の先生と連絡が取れる機会はそうそうありません。めったにないチャンスだと思って是非、積極的にメンターの先生に頼ってください。

自分の研究だから自分の考えを大切に! 分からない事があれば大学の先生たちがいくらでも助けてくれます。

甘い考えで取り組まないでください。研究者(メンター)は忙しい中、私たちに協力してくれています。感謝を忘れずに!

年間スケジュール

サイエンスメンター制度事業は、科学研究に興味を持った科学オタクの高校生を公募し、その研究課題を大学等の専門研究者がメンター（指導・助言者）として一年間個人指導する事業です。サイエンスメンター制度事業は、



* 詳細なスケジュールはwebにてご確認ください。

